

有料橋の無料化を！ 県議会で質問



“有料橋” 狭山環状有料道路

有料橋の有料期間は、10年後の平成33年7月末までとなっています（残りの有料期間10年のうち、利用料金収入の3年分は料金所の人件費になる計算）。

工業団地の利便性を高め、市内の雇用を維持・促進する為にも、有料橋を無料化する必要があると思っています。

また、橋が有料である為、有料橋を渡

る事を避け、住宅街に入り込んだ車が狭い道路で度々事故が起きています。そして、有料橋の利用者は、一番利用の多かった年と比べ、昨年度は45%減っています。そこで、狭山の有料橋の無料化について県議会で質問したところ、料金収入で建設費をまかなうのは難しいと回答がありました。市長もこの件について、県に要望しており、今後も有料橋の無料化を県に求めていきます。

中川ひろしホームページ <http://hnsayama.life.coocon.jp/index.html>

↑ひろしの「行動・考え」を毎日更新中！ぜひ1度ご覧下さい。

ご意見・ご相談などは↓こちらへ

県議会議員 **中川ひろし**

☆県議になっても、狭山市の事に取り組んでいます

電話090-3310-9234 FAX2958-8643

kids-dream@docomo.ne.jp hnkqw@nifty.com

〒350-1306 狭山市富士見1-3-6 クレアメゾン601

県議会 民主党・無所属議員の会



ひろしアドレス

ひろし新聞 134号「食品」編

県議会議員

発行者 中川 浩 44才

県議会活動報告

放射性物質対策／狭山台4車線化

原発事故の影響で、市民の皆さんから放射性物質による食品の安全性などを心配する声を聞き、これまで全力で取り組んでまいりました。その活動が一息つきましたので、報告させていただきます。

飲むお茶では検出されていません(県に調査を提案・実施)

そもそも「なぜお茶の放射性物質がこれほど報道されているか？」の疑問ですが、お茶は飲み物なのに、暫定規制値の分類は、野菜と同じにされ（暫定規制値 1キロあたり500ベクレル）、お茶だけが、葉を蒸して水分が無くなり、軽くなった後の“製茶”を計るので、重さに占める放射性物質の値が高くなります（他の野菜は、焼いた後に調査する訳ではありません）。



上田県知事に県議会会派を代表して
お茶の対策を申し入れ

では、実際に私達が飲む段階（“飲用茶”）でのお茶の数値はどうか、私は上田知事に飲用茶の調査を提案し、10月31日に結果が出ました。

県が調査した飲用茶は、以前、製茶で調査し、セシウムが299~1989ベクレル検出された5つの製茶を飲用茶で調査すると共に、お茶のペットボトル・紙パック飲料を生産する（狭山市も含めた）県内3つの業者を調査したところ、結果は全て『検出せず』でした。

『検出せず』とは、放射性物質の検査機械の調査能力限界が20ベクレル以下ですので、20ベクレル以下は『検出せず』となります。一方、牛乳など飲み物の暫定規制値は200ベクレルです。国では食品全般の“規制値”を、暫定規制値の1/5に厳しくしようと現在検討しています。単純

に、飲み物の暫定規制値200ベクレルが1/5になると40ベクレル。仮に県が調査した飲用茶が20ベクレルだったとしても、想定される規制値(40ベクレル)以下という事になります。

現在県は、県内の全銘柄の製茶を調査中です。調査が終了し、暫定規制値以下と確認されたお茶に県のシールを貼って販売されております。



国に“規制値”の早期制定を直接求めました



内閣府副大臣(食品安全委員会担当)に放射性物質の規制値早期制定を申し入れ(9月27日。県内国会・県会議員、狭山市議 笹本・萩原議員と)

これまで、国に対しては、五十嵐衆議院議員をはじめ県内の国会議員、県議会・市議会議員と強く連携し、放射性物質の規制値を検討中の食品安全委員会を担当する内閣府副大臣、総理大臣補佐官にそれぞれ会って、①放射線物質の規制値の早期制定と②お茶の規制値は飲用茶を基本にして欲しいと要請しました。



厚生労働省・農水省・経済産業省の放射性物質対策の課長と意見交換(左から大野参議院議員、中川、小野塚・五十嵐衆議院議員、各課長)

またその後、厚生労働省・農水省・経済産業省の各担当課長と意見交換し、「原子力安全委員会で、暫定規制値を決める際、お茶への考慮が足りなかった」という言葉を聞く事が出来ました。

そして国では、食品の規制値を早期に制定し、来年4月以降に生産される食品に適用される予定だと発表されました。

今回のお茶の放射性物質報道の後、県内の5つのお茶屋さんが廃業しました。私は狭山市内のお茶屋さんを訪問し、お彼岸で、例年はかき入れ時なのに、9月の売上げが1/10以下に減って



野田総理に私から直接、狭山茶のPRをお願いしました

いる伝票を実際に見せて頂きました。

今後も、小さい子をはじめとし、まずは消費者の安全をしっかりと確保していかなければなりません。しかし、今回のお茶についてはご存知の通り、お茶屋さんが悪い訳ではありません。

市の名前でもある狭山茶。現在、県のイベントでもPR活動を行っています。今後も何か動きがありましたら、お伝えします。



野田 参院事故担当大臣も、狭山茶を飲んでPRに協力してくれました

狭山台交番前の道路(県道)4車線化工事が始まります!



狭山台交番交差点の渋滞

国道16号方向から狭山台交番交差点に向かう県道は、直進車線・右折車線が途中で1車線になる為、「渋滞するので困る」と、市民の方々から多数ご意見を頂いておりました。

そこで、県土整備事務所にベルク~狭山台交番交差点の区間の1日も早い4車線化工事をお願いしました。県担当者が迅速に動いてく

れた事により、11月24日からベルク~狭山台交番の区間の工事が始まる事になりました。交差点部分は直線2車線と右折帯になります。完了は来年3月末の予定です。

また、狭山台交番~堀兼交差点までの4車線化工事は、今開通していない堀兼から所沢の区間と同じ、1年4カ月後の平成25年3月末までに完成させる予定になっています。



開通が待たれる県道『東京狭山線』